

# 10回：鎌倉時代

赤（なみ線）は重要  
青（ぼう線）は難関

鎌倉（神奈川県）に鎌倉幕府を開いた①\_\_\_\_\_は、1192年に②\_\_\_\_\_に任命されました。幕府のしくみとしては、中央に侍所、政所、間注所などがおられました。地方には、軍事と警察を担当する③\_\_\_\_\_や、荘園などを管理して年貢を取り立てる④\_\_\_\_\_がおられました。

鎌倉時代に将軍と主従関係を結んだ武士は、⑤\_\_\_\_\_とよばれました。将軍は武士の領地を認めて保護したり、ほうびとして新しい土地をあたえたりしました。これを⑥\_\_\_\_\_といいます。それに対して、武士は将軍に忠誠をちかかって、ふだんは京都や鎌倉を警備して、戦いのときには「いざ鎌倉」と、戦闘に参加しました。これを⑦\_\_\_\_\_といいます。

将軍を補佐する役職を⑧\_\_\_\_\_といました。北条氏が代々その地位を独占して、将軍より権力をもって⑧政治を行いました。3代将軍の⑨\_\_\_\_\_が暗殺されたのを見た⑩\_\_\_\_\_は、幕府をたおすために⑪\_\_\_\_\_の乱を起こしました。そのとき、鎌倉幕府で権力をもっていたのは、亡くなった①の妻⑫\_\_\_\_\_でした。彼女は御家人に①の恩をうたえて、御家人を一致団結させて⑪の乱に勝利しました。

⑫\_\_\_\_\_ 乱に勝利した後、幕府は京都を見張るために⑬\_\_\_\_\_を設置しました。また、3代執権の⑭\_\_\_\_\_は、日本最初の武士の法律である⑮\_\_\_\_\_を制定しました。

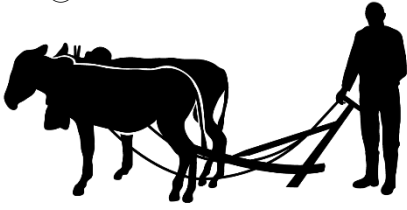


答え：①源頼朝 ②征夷大將軍 ③守護 ④地頭 ⑤御家人 ⑥ご恩 ⑦奉公 ⑧執権

⑨源実朝 ⑩後鳥羽上皇 ⑪承久 ⑫北条政子 ⑬六波羅探題 ⑭北条泰時

⑮御成敗式目（貞永式目）

②

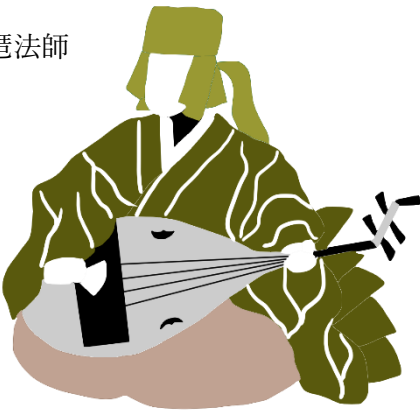


鎌倉時代には、牛馬にすきをつけて田畑を耕す①\_\_\_\_\_が

広まりました。また、草や木の灰を肥料として使うようになり、おなじ田畑で1年間に米と麦をつくる②\_\_\_\_\_も始まりました。商業も発達して、中国(宋)から輸入した③\_\_\_\_\_というお金が使われ、決まった日に開かれる④\_\_\_\_\_も現れました。

1205年には、⑤\_\_\_\_\_上皇の命令で『⑥\_\_\_\_\_』

琵琶法師



という和歌集がつけられました。心に思ったことや見聞きしたことを自由に記す随筆では、鴨長明の『⑦\_\_\_\_\_』と、兼好法師の『⑧\_\_\_\_\_』が有名です。また、平氏の栄華と滅亡を語る『⑨\_\_\_\_\_』は、目の見えない琵琶法師によって語り伝えられました。

新しい仏教では、⑩\_\_\_\_\_が浄土宗を始めた後、その弟子の親鸞が⑪\_\_\_\_\_を始めました。その他、⑫\_\_\_\_\_が

⑬



日蓮宗を始めました。また、座禅でさとりを開こうとする禅宗では、⑬\_\_\_\_\_が臨済宗を伝え、⑭\_\_\_\_\_は曹洞宗を伝えました。大仏で有名な奈良の東大寺では、雄大な⑮\_\_\_\_\_が再建され、⑯\_\_\_\_\_と快慶が⑰\_\_\_\_\_という彫刻をつくりました。

答え：①牛馬耕 ②二毛作 ③宋銭 ④定期市 ⑤後鳥羽 ⑥新古今和歌集 ⑦方丈記 ⑧徒然草

⑨平家物語 ⑩法然 ⑪浄土真宗 ⑫日蓮 ⑬栄西 ⑭道元 ⑮南大門 ⑯運慶 ⑰金剛力士像